



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 日本KFCホールディングス株式会社
 コード番号 9873 URL <http://japan.kfc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 近藤 正樹
 (氏名) 金原 俊一郎

上場取引所 東
 TEL 045-307-0700

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,968	△1.2	△109	—	△65	—	639	—
29年3月期第1四半期	19,207	△4.1	△106	—	△125	—	△124	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 697百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △155百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	28.52	—
29年3月期第1四半期	△5.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	36,247	21,314	58.8	950.54
29年3月期	39,484	21,178	53.6	944.43

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 21,314百万円 29年3月期 21,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	77,400	△12.1	1,200	△53.1	1,000	△58.8	1,500	9.8
								66.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては算出していません、記載していません。詳細は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

（注）特定子会社の異動には該当していませんが、当社の子会社であった日本ピザハット株式会社及びフェニックス・フーズ株式会社は、平成29年6月12日付でエンデバー・ユナイテッド・パートナーズ・シックス株式会社への株式譲渡が完了したことにより、当社子会社より除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	22,783,000 株	29年3月期	22,783,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	359,019 株	29年3月期	358,919 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	22,424,046 株	29年3月期1Q	22,424,101 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより緩やかな回復傾向にあるものの、個人消費におきましては依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、労働力不足に伴う人件費や物流費の高騰が共通の課題となっており、小売業との垣根を越えた激しい顧客獲得競争にもさらされ、厳しい経営環境が続いております。

当社グループでは、本年度におきましても、“おいしさ、しあわせ創造企業”の経営理念の下、引き続き「原材料・素材・手づくり調理へのこだわり」「商品開発力の強化」「現場力のさらなる強化」の3つを基本方針に掲げ、食の安全・安心の徹底、お客様のニーズに合った商品開発、より魅力的な店舗づくりに邁進しております。

また、平成29年6月12日付で、平成3年(1991年)より事業展開してまいりましたピザハット事業を譲渡し、今後は事業ポートフォリオの入替による資産効率の改善という課題にも積極的に取り組んでまいります。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、主にKFC事業における人件費の高騰、子会社株式譲渡に伴う特別損益の計上等により、売上高は189億6千8百万円(対前年同四半期1.2%減)、営業損失は1億9百万円(前年同四半期は営業損失1億6百万円)、経常損失は6千5百万円(前年同四半期は経常損失1億2千5百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億3千9百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億2千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の連結財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は32億3千6百万円減少し、362億4千7百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少5億5千万円、売掛金の減少6億5千4百万円、有形固定資産の減少8億2千2百万円等によるものであります。

負債は33億7千2百万円減少し、149億3千3百万円となりました。その主な要因は、買掛金の減少10億2千3百万円及び未払金の減少7億9千万円によるものであります。

純資産は213億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千6百万円増加し、自己資本比率は58.8%となっております。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億3千9百万円及び剰余金の配当による減少5億6千万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、年間で業績管理を行っているため算出しておらず、通期業績予想のみを算出、開示しております。

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表しました「平成29年3月期決算短信」に記載の平成30年3月期の通期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,571	14,020
売掛金	4,076	3,422
商品	365	427
原材料及び貯蔵品	85	93
前払費用	452	496
短期貸付金	3	3
繰延税金資産	476	431
その他	760	622
貸倒引当金	△69	△60
流動資産合計	20,721	19,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,665	3,134
土地	2,242	2,242
その他（純額）	2,598	2,306
有形固定資産合計	8,506	7,683
無形固定資産		
のれん	4	4
ソフトウェア	2,178	1,829
ソフトウェア仮勘定	23	56
その他	0	0
無形固定資産合計	2,206	1,890
投資その他の資産		
投資有価証券	1,098	1,231
差入保証金	5,243	4,594
繰延税金資産	1,403	1,128
その他	412	366
貸倒引当金	△107	△103
投資その他の資産合計	8,049	7,217
固定資産合計	18,762	16,791
資産合計	39,484	36,247

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,824	4,800
短期借入金	80	-
未払金	4,184	3,394
リース債務	538	525
未払法人税等	436	42
未払費用	312	199
賞与引当金	562	74
役員賞与引当金	31	-
資産除去債務	146	-
その他	916	1,364
流動負債合計	13,033	10,401
固定負債		
リース債務	1,142	1,060
退職給付に係る負債	2,415	2,001
ポイント引当金	25	6
長期未払金	12	11
資産除去債務	1,105	957
その他	570	494
固定負債合計	5,272	4,532
負債合計	18,305	14,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,297	7,297
資本剰余金	10,430	10,430
利益剰余金	4,082	4,161
自己株式	△739	△740
株主資本合計	21,070	21,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	182
為替換算調整勘定	△0	△1
退職給付に係る調整累計額	△7	△15
その他の包括利益累計額合計	108	166
純資産合計	21,178	21,314
負債純資産合計	39,484	36,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	19,207	18,968
売上原価	10,550	10,576
売上総利益	8,656	8,391
販売費及び一般管理費	8,763	8,501
営業損失(△)	△106	△109
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取賃貸料	43	46
業務受託手数料	-	14
持分法による投資利益	-	36
その他	4	6
営業外収益合計	48	105
営業外費用		
支払利息	10	8
店舗改装等固定資産除却損	1	5
賃貸費用	42	40
リース解約損	1	0
その他	12	7
営業外費用合計	68	61
経常損失(△)	△125	△65
特別利益		
店舗譲渡益	-	6
固定資産売却益	-	0
子会社株式売却益	-	1,374
特別利益合計	-	1,381
特別損失		
固定資産除却損	2	3
固定資産売却損	1	-
減損損失	0	1
事業整理損	-	448
特別損失合計	4	452
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△130	863
法人税、住民税及び事業税	78	21
法人税等調整額	△84	202
法人税等合計	△6	224
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△124	639
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△124	639

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△124	639
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	66
為替換算調整勘定	-	△0
退職給付に係る調整額	12	△8
その他の包括利益合計	△31	57
四半期包括利益	△155	697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△155	697
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	KFC事業	ピザハット事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,749	3,463	994	19,207	—	19,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	134	52	1,674	1,862	△1,862	—
計	14,884	3,516	2,669	21,070	△1,862	19,207
セグメント利益又は損失(△)	△306	△131	299	△138	32	△106

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引相殺消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	KFC事業	ピザハット事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,323	2,698	946	18,968	—	18,968
セグメント間の内部 売上高又は振替高	125	23	1,569	1,718	△1,718	—
計	15,449	2,721	2,515	20,687	△1,718	18,968
セグメント利益又は損失(△)	△273	△0	137	△136	26	△109

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引相殺消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。